

令和7年度危機管理学部総合型選抜の変更について（予告）

日本大学危機管理学部では下記のとおり、従来単一であった選抜方法を改め、キャリア型、探究型、資格型の3つの選抜方式に変更いたしました。詳細につきましては、準備が整い次第ホームページにてお知らせします。

記

| キャリア型 |
|---|
| 【募集人員】 20名 |
| 【出願資格】 以下のいずれかに該当する者。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は、令和7年3月卒業見込みの者。 ② 高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び満たす見込みのある者で、入学時点で18歳に達しているもの。 |
| 【出願要件】 以下のすべてに該当する者。 ① 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部への入学を第一志望とし、合格した場合、本学部に入學することを確約できる者。 ② 将来のキャリア計画が明確であり、キャリア計画書を提出できる者。 |
| 【選考方法】 〔第一次選考(書類審査)〕 ① キャリア計画書 ② 出身高等学校等調査書 〔第二次選考〕 ① 総合問題試験(読解と論述を含む) ② 口頭試問及び面接(キャリア計画書についてのプレゼンテーションを含む) |

| 探究型 |
|---|
| 【募集人員】 15名 |
| 【出願資格】 以下のいずれかに該当する者。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は、令和7年3月卒業見込みの者。 ② 高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び満たす見込みのある者で、入学時点で18歳に達しているもの。 |
| 【出願要件】 ① 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部への入学を第一志望とし、合格した場合、本学部に入學することを確約できる者。 ② 高等学校又は中等教育学校等において実施される探究型授業を受講し、その報告書及び成果物を提出できる者。 |

| |
|---|
| <p>【選考方法】 〔第一次選考(書類審査)〕</p> <p>① 探究型授業受講報告書(学部指定用紙)及び成果物 ② 志望理由書 ③ 出身高等学校等調査書</p> <p>〔第二次選考〕</p> <p>① 総合問題試験(読解と論述を含む) ② 口頭試問及び面接(探究型授業における成果物についてのプレゼンテーションを含む)</p> |
|---|

| 資格型 |
|--|
| <p>【募集人数】 5名</p> |
| <p>【出願資格】 以下のいずれかに該当する者。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者。 ② 高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び満たす見込みのある者で、入学時点で18歳に達しているもの。</p> |
| <p>【出願要件】</p> <p>① 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部への入学を第一志望とし、合格した場合、本学部に入学することを確約できる者。 ② 本学部が指定する以下のいずれかの要件を満たす者。ただし、各試験については出願期間初日から遡って2年以内に実施されたことを条件とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> • <u>実用英語技能検定準2級以上に合格していること</u> • <u>TOEIC® L&R Score 380点以上であること</u> • <u>TOEIC® Bridge L&R Score 60点以上であること</u> • <u>TEAP CBT 235点以上であること</u> • <u>TEAP (4技能) 135点以上であること</u> • <u>情報処理推進機構 ITパスポート試験に合格していること</u> • <u>情報処理推進機構 情報セキュリティマネジメント試験に合格していること</u> • <u>情報処理推進機構 基本情報技術者試験に合格していること</u> • <u>日本防災士機構 防災士資格取得試験に合格していること</u> |
| <p>【選考方法】 〔第一次選考(書類審査)〕</p> <p>① 【出願要件】②を満たすことを証明する文書(スコアシート、成績表または合格証書等)のコピー ② 志望理由書 ③ 出身高等学校等調査書</p> <p>〔第二次選考〕</p> <p>① 総合問題試験(読解と論述を含む) ② 口頭試問及び面接(資格取得についてのプレゼンテーションを含む)</p> |

以 上